

Cleaning Manual/Checklist

BEDROOMS:

Dusting & Wiping

- ❖ 基本は上から下に、右から左に（逆回りも可）やりのこした場所がないようにすすめていく。ダスターの棒を持ち、ウェットクロス、ドライクロス、ガラスクロスのエプロンに入れてお掃除にとりかかる。高い場所、低い場所（ベースボードやベッドの下）は棒のダスターを使い、目の前の手が届く場所はドライクロスでダスト。高いところの飾り棚は見えない状態で棒のダスターでダストすると、物を落とし破損の原因になるので、ステップスツールに乗って目でみてダストする。
- ❑ **High & Low Dust Cobwebs**
天井や床の隅には、クモの巣が発生しやすいため、チェックする習慣を身につける。クリーナーが定期的に入っている家に蜘蛛の巣があるのはNG。
- ❑ **Door Frames/Doors**
ドアの凸凹の部分はダスト又はウェットクロスで拭く。ドアの裏側も忘れずに。お子さんがいる家のドアのドアノブの下部分は手垢が目立つので水拭き。
- ❑ **Doorknobs/Doorhandles**
ドアノブ 指紋をふき取る。ドアの裏側のノブも忘れずに。クローム素材のハンドルは光らせる。
- ❑ **Light Switches**
角度変えてよく見て汚れていたら指紋をふき取る。
- ❑ **Baseboards**
ダスターでほこりをとりのぞく。こびりついている汚れはウェットクロスでスポットワイプ。ドアが開いているときのドアの裏側のベースボードも忘れずにダストする。
- ❑ **Wipe windows if needed (interior only)**
明らかに手垢で汚れていて目に付く場合はスポットで拭きますが、基本的にディーブや引っ越し掃除で指示がある場合のみ。ガラスクリーニングスプレーをふきかけ、クロスで拭き、ガラスクロスで仕上げる。あまりにも汚い場合はクロスで拭いてもきれいにならないので、水分を多くふきかけてスクイージーで水を切る感じできれいにしてからガラスクロスで仕上げる。（シャワーグラスドアをきれいにするイメージ）
- ❑ **Window tracks**
窓のサン。レギュラーではダスターかドライクロスでさっと汚れを取る。虫の死骸が落ちていることが多いのでブラインドがしまっている場合でもブラインドをめくって必ずみる。ディーブの場合はトラックとフレーム（横も上も）もみて、汚れていたら拭く。黒カビが生えているときはブラシで汚れをかきだす。綿棒やつまようじを使うと便利。
- ❑ **Windowsills**
窓の手前にあるスペースのこと。ダストまたは汚れていたらウェットクロスで拭く。プラントや物が飾っている場合は持ち上げてその下もきれいに。物があまりにも多い場合は見える部分のみダストする。
- ❑ **Blinds**
プラスチック（または木）の幅の太いブラインドの場合、サイドについている棒もしくは紐でブラインドのむきを手前(表)にして、ダスターをスロットに沿わせて横方向に動かしホコリをとる。これだとブラインドの半分がダストできていないので、サイドの棒か紐でブラインドの向きを逆（裏）に変えてブラインドの裏にダスターを入れて逆側もダストする。ブラインドの位置とか家

具があって裏をきれいにできないこともあるので、その場合はブラインドの角度を平行にして隙間をあけて、一枚ずつスロットにダスターを入れてダストする。ドライクロスで一枚ずつダストする方がきれいになる場合もあるので臨機応変に対応。こびりついている汚れはウェットクロスでスポット、もしくは指示があれば一枚ずつ拭いていく。アルミ素材のミニブラインドは軽く表面をダストするが、折れやすいので一枚ずつ拭くことはしない。布のブラインドは基本的にさわらない。

□ Walls

リクエストがない限りスポットワイプでよい。お子さんのいる家は手垢が目立ちます。

□ Bed side table/Dresser/Desk

ドレッサーの上や、ベッドサイドテーブルは棒のダスターではなくドライクロスを使って写真たてや置物を持ち上げてその物や物の下をダストするので両手が必要。その場合棒のダスターは床において、両手を使ってダストする。あまりにもごちゃごちゃと物がある場合は、一つ一つ物を持ち上げてダストできないので、その周りをできる限りきれいにすればよい。ウェットクロスとドライクロスどっちもうまく使うのがコツ。サイドテーブルやドレッサーの表面にも指紋がついているので、ウェットクロスで汚れを拭きとりドライクロスで水分を取り除く。

□ TV stand/TV screen/PC screen

ベッドルームにテレビがある場合、テレビ台もドライクロスとウェットクロスできれいに。テレビの後ろもホコリがたまるので、忘れずに後ろもみてダスト。テレビのスクリーン（PCも）はダスターで軽くダストするが画面を傷つける可能性があるので拭く必要はなし。リモコンはウェットクロスでさっと指紋をふきとる。

□ Bedside Lamps

ランプはドライクロスでダスト。布製の傘のランプはホコリが目立たないので、ダスト忘れがち。ドライクロスで上から下になぞってホコリを落とす。見てホコリがなければスキップでよい。ランプは傘部分だけでなく、ベースや電球の下部など、でこぼこしている箇所にもホコリがたまるのでよく見ること。

□ Picture frames/Wall Decor

壁にかかっているピクチャーフレームをダストする場合、フレームを片手でおさえてダストする。きちんと壁に固定されていない場合も多く、ダスト中に落としてしまう可能性があるため、必ず手でおさえる。ダスターでやるよりドライクロスを使って指でフレームの凸凹を拭く方がきれいに安全にできるので、手が届く範囲のフレームはドライクロスでダストする。卓上においてある写真たてもドライクロスでダストします。（その下もきれいに）ゆがんでいたらきれいに整える。

□ Bed Frames

フレームのヘッドボード部分の上、横、格子部分など、でこぼこ部分にたまっているホコリをとりのぞく。ブランケットがかかって隠れている部分、ベッドのサイド側のマットレスとベッドフレームのギャップ部分などにもホコリがたまるのでそれもダスト。布のベッドフレームは目で見てホコリがたまっていればドライクロスでほこりをふきおとす。

□ Under, behind and around bed

ベッドの下やヘッドボードの裏、サイドテーブルの裏や隙間など、ダスターでゴミや物をかき出す。コイン、ヘアアクセサリ、靴下などが落ちていることが多いので、見つけた場所のすぐ近くのテーブルなどの上に並べておく。バキュームがかけやすいように、バキュームが入らない隙間やベッドの下からホコリやゴミを事前にかきだす。

□ Ceiling fans

シーリングファンは回っていたらとめる。壁のスイッチでとまるものや、紐をひっぱって調整する種類がある。ダスターの角度を変えてファンの羽を一枚ずつダスト。ほこりがベッドに落ちていないか確認し、あればきれいにする。ファンが最初についていたのなら、その通りに戻す。

□ Inside of Closet

指示がない限り、ドアが閉まっていたらクローゼットには入らなくてよい。ドアが開いていたらバキュームとダストを軽くやってあげる程度でよい。靴や服が散乱していたら、軽く並べバキュームがしやすいように服は上にあげるか端によせる。

□ Closet doors

ほこりをとる/拭く。クローゼットドアがガラス製や鏡の場合は指紋を拭き取り、磨く。

Tidying

❖ 一番楽しいのがこのお片付けです。部屋がすっきり片付くことで部屋の印象ががらりと変わります。みなさんのセンスを光らせる一番の見せ所となります。ただお客様は自分ではできないバスルーム、キッチン、床の掃除を一番に時間をかけてほしいと思っていらっしゃるので、片づけにはあまり時間をとれません。時間をかけずにすっきりみせるようにコツをつかんでいてください。トレーナーの片づけをみて真似してみてください。

□ Kids Toys

おもちゃが散乱しているとバキュームができないので必然的にももちゃを床から拾う作業が必要。おもちゃ箱があれば箱に入れる、ない場合はテーブルや棚の上におく。余裕があればおもちゃやぬいぐるみをかわいくおくとお子さんが喜びます。レゴやパズルのようにこわしてしまいそうな状態だったら周りをそっときれいにする程度でよい。

□ Clothes

服が椅子にかかっていたり、ベッドの上に無造作においてあれば、軽くたたむ。見た目がよければいい程度なので、時間をかけて服をたたむ必要はなく、「触った感」を出せばよい。あまりにも服が散乱しているときは、バキュームができるように服を椅子やベッドの上に乗せるだけでよい。

□ Cellphone Chargers

携帯のコードが床やテーブルにごちゃごちゃしたままだと見た目がすっきりしないので、くるくる巻いてきれいに置く。床に紐がたれているままだとバキュームする際に巻き込んでしまうことがあるので、それも考慮してきれいにまいて床より高いところにあげておくといい。

Bed Making

❖ 部屋の半分以上の面積をベッドが占めるので、ベッドをきれいにすると当然部屋がきれいにみえます。仕事や学校から疲れて家に帰ったときに、きれいに整えられたベッドをみるとお客様もお子さんも癒されると思います。お客様が喜ぶ姿を想像してベッドメイキングすると心のこもった仕事ができるとおもいます。

□ Change bedsheets/duvet covers/pillowcases

新しいベッドシーツやまくらカバーがベッドにおいてある場合、明らかに変えてほしいという意味なので、古いものははがして新しいものに変える。一人でやると時間がかかるので、二人でやると効率的。

1. 古いシーツがかかっている場合、全部はがす。
2. マットレスにかぶせる fitted sheets（ゴムがついている）をマットレスにかぶせる。
3. その上にシーツ（ゴムなし）を広げてかぶせ、頭の方のシーツは一折して横にあまったシーツをマットレスにはさむ。マットレスの下の2角はキャラメル包みにしてきれいにマットレスに差し込む。
4. デュベッドカバーを新しいものに変え、枕カバーも新しいものに変えたら、ベッドをきれいに整えます。デュベッド（かけ布団）やベッドカバーをしわなくベッドに広げます。最後にまくらやクッションをかわいく並べて、空手チョップを入れる。ブランケットがあれば三つ折りにしてベッドの足の部分にきれいにおきます。

5. 数歩下がって全体をみてクッションが真ん中にあるか、ゆがんでいないか、しわはないか、最終チェックをする。
6. 古いシーツやカバーはきれいにまるめてランドリールームにもっていく。

□ Tidy Beds

ベッドシーツを変える必要はないですが、ベッドがぐちゃぐちゃな場合は整えます。プライオリティは低い作業なのであまり時間はかけない。デュベッドの下のシーツをさっと引っ張りあげて、シーツの端っこはマットレスの下にはさむ。（見えないので神経質になる必要はない）デュベッドを上きれいに広げ、枕やクッションをきれいにおき、ぬいぐるみがあればきれいにならべ、ブランケットがあれば足元に三つ折りにしておく。最後にデュベッドを引っ張ってしわをなくす。

Vacuuming the bedrooms

□ Use duster to clean floor/under the beds

床の掃除は掃除機とダスターをうまくつかいこなすのがコツです。ベッドルームの床掃除で気を付ける箇所は、ベッドの下。カーペットの場合はバキュームのヘッドがベッド下に入らないエリアのバキュームをあきらめる。ハードフロアの際はバキュームが届かないエリアはダスターを使ってほこりをかきだす。ベッドの下に落ちているおもちゃや下着等もダスターで届く限りかきだす。出てきたものはその場所にある平らな台の上（ベッドサイドテーブルやウィンドウシルなど）にきれいに置く。

□ Vacuum/clean around power cords

ナイトランプや PC, TV などの電化製品のコードがごちゃごちゃしている箇所は、ダスターを使ってゴミをかきだす。コードを手で持ち上げてコードに絡んだホコリやコードの下や奥のゴミをダスターでとりのぞく。バキュームが入らない小さい隙間も同様。

□ Avoid hitting furniture and walls with vacuum cleaner

バキュームをかけるときは丁寧に。壁や家具にあてないように最新の注意を払う。バキュームのコードやセントラルバキュームのホースをズルズルと引きずるとドアのふちや壁を傷めるので力強く引っ張らないこと。

□ Use the right attachments for effective cleaning

ハードフロア、カーペット、階段などに適したアタッチメントを使う。付け替えることをおっくうに思わない。

□ Make vacuum lines

カーペットをバキュームするときは三角形にバキュームラインをつける。バキュームラインを踏んで足跡をつけるとせっかくきれいにつけたラインが台無しです。バキュームをした箇所はできるだけ踏まないように掃除をすすめています。どうしても歩く場合はつま先立ちでラインを崩さないよう努力する。

- ★ Tip: バキュームのコンセントを差す場所を部屋の出口付近、もしくは部屋の外にする。そうするとバキュームラインを踏むことなくバキュームのコンセントを抜いてベッドルームの外に出れます。バキュームは部屋の奥から後ろ向きに出口に向かってかけるのが鉄則。
- ★ Tip: バキュームを進めながら、上横下全部をみて掃除のやり残しがないか、掃除道具の忘れ物がないかを確認します。モップも同様。これで同じ部屋を何度も最終確認することができます。

Final Check

- ベースボード（ドアの後ろも）のやり残しはないか
- ドレッサー、サイドテーブル、ベッドフレームはきれいか
- ピクチャーフレーム、wall decor はダストし、ゆがみは整えたか

- ベッドのや家具の下にホコリや小物が落ちていないか
- テレビ台、テレビの表面、テレビ周辺、テレビの裏にほこりは残っていないか
- ドアノブとライトスイッチに指紋がのこっていないか
- シーリングファンがある場合、ダストし忘れていないか
- ベッドはきれいにバランスよく整えてあるか
- Step Stool, ダスターの棒、汚れたクロス、スプレー等の忘れ物ないか
- 床はきれいにバキュームモップされているか、足跡は残っていないか
- 電気は消したか